

なんか、、、みなさんやる気になってきたみたいなので、言いたしっぺも、頑張ります！

人は、生まれながらに、いろいろな安全装置が備わっています。
一番わかり易い例は、食欲です。お腹が空いているときには、食べたいと思いますが、満腹になれば、どんなに美味しい料理が目の前にあっても、食べたいとは思わないでしょう。

夜になれば自然に眠くなります。明日までに終えなければならぬ仕事があったとしても、自分の意思に関係なく眠くなります。

そして、男性のオーガズムにも安全装置がついています。
男性のオーガズムは、勃起し、射精することで得られますが、
勃起は、射精へ導くだけで、エクスタシーとは無関係です。
また、勃起から導かれる射精も、実は、オーガズムに安全装置として働いてしまうのです。
つまり、男性は勃起し、射精してしまうことで、それ以上の快感が得られないようになっているのです。

射精のプロセスは、勃起から始まり、エクスタシーを消すことで終了します。
これは、メスをうばいにきる他のオスから身を守るための安全装置です。
射精より得られたオーガズムは、長くても10秒ほどしか継続できません。
射精をすることにより男性のオーガズムは、女性より遥かに浅く、短いものになるのです。

しかし男性でも、稀に、女性型のオーガズムを得る人がいます。いわゆるドライオーガズムと呼ばれるものです。

これから、射精の先にある原始的で、深く、長いオーガズムを、催眠を使って体験していただきます。

では、はじめましょう。

ゆっくり10数えながら息を吐きます。5つ数えながら息を吸います。
吐くときには、体から力が抜けていくイメージをしてください。10回程度繰り返してください。
体の力が抜けきったところで、次のステップに入ります。

あなたの性器にやさしく触れてください。ゆっくりと全体を包みます。
そのまま、性器があたたかくなってくるのを待ちます。
脈を感じると早くあたたまるかもしれません。体のあちこちがぴくぴく動きだすかもしれませんが、